



# 第 29 号 千 町 田



## 代表理事 山本 耕一

新しい年を迎え、組合員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の通常総会でご提案した事業内容等につきましてご報告いたします。

まずは、新規事業導入のライスセンター・野菜調整棟建設工事は、請負業者のご協力により農業施設建屋4棟、乾燥調整機械一式及び据付工事とも3月末に完工し、担い手確保・経営強化支援事業の完了検査(島根県)も無事終えることが出来ました。自己資金での施設周りの路盤整備も終え、秋には組合員の皆様から注文をいただきました保有米・縁故米などを新設ライスセンターで生産させることが出来ました。

また、経営の多角化による収益力向上と雇用創出の一環として取り組んだキャベツ栽培実績は、助成金なしで利益確保を目標として取り組みましたが交付金を含めて経常利益を得る結果となりました。一方、農業生産売上高は法人設立後初めて一億を超えて収支の赤字幅を大きく削減することが出来ました。

能義地区営農組合からの預り金処分については、組合員の皆様にご理解いただき出資金の増口とし法務局へも資本金の増資変更届を提出し手続きが完了しました。

また、今後の課題とする地域を基本とした雇用体制を確立するために必要となる就業規則を労務士と相談して作成し、第5期通常総会で上程する運びとなりました。『当たり前のことを当たり前にやるのが大事であり、おごることなく前向きに取り組むことが必要である。』という信念のもと物事を進めてまいりますので皆様の協力をお願いいたします。

## 副代表理事 河津 一行 副代表理事 佐伯 正志

組合員の皆様、あけましておめでとうございます。昨年中は法人に対しての格別のご協力ご理解に心より御礼申し上げます。新たな年を迎え皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

のきの郷が設立して6年目を迎え、今年の変革の年にしなければなりません。これまでの事業実績に甘んずることなく、将来を見据えていく一年にしたいと思っております。そのためは、やはりこれからの「人づくり」が何より必要であると思います。雇用体制を確立・充実し、組織の改編や新規事業の導入も含め検討を進めていきますので、組合員の皆様のご協力をお願いいたします。どうぞ今年もよろしくお願い致します。



組織の改編や新規事業の導入も含め検討を進めていきますので、組合員の皆様のご協力をお願いいたします。

今年も一年間無理のない作業計画のもと、皆様が健康で安全に作業に従事されることを祈願し、ご協力賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



今年も一年間無理のない作業計画のもと、皆様が健康で安全に作業に従事されることを祈願し、ご協力賜りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

## キャベツ収穫始まる

昨年暮れよりキャ

ベツの収穫出荷が  
始まっています。

週3回の加工用出  
荷、給食センター

や自校給食への供  
給、グリーンセンター

道の駅への出品、市場への出荷等に  
対応しています。おもな作業は、キ

ャベツ畑での収穫後、野菜調整棟で  
向け先に合う形式に出荷調整を行っ  
ています。



**作業にご協力いただけ  
る方を大募集しています  
ので興味のある方はぜひ  
お声掛けください。**



## キャベツの販売

収穫したキャベツを  
直接販売しています。

ご希望の方は、**月水**  
**金の午前中**にのきの郷

事務所までお気軽にお  
声掛けください。

## いらっしやいませ

1月16日 畜産クラスターヒアリング  
1月17日 ヤンマー密苗説明会  
1月30日 鳥獣フェンス説明会  
1月31日 経営コンサルタント来訪



## 通常総会開催のお知らせ

第5期通常総会を左記のとおり開催いたします。

組合員の皆様からの幅広いご意見や、ご感想をいただき今後の経営方針等決定いたしますので多数ご出席いただきますようお願いいたします。

監査会 .. 2月4日(日)

資料配布 .. 2月10日予定

総会 .. 2月18日(日)

午後2時より

開催場所 .. 能義交流センター



なたね

油のラベルの図案を変更しました。以前のものとは比べると、ほのぼのとした感じに仕上がっています。

新しい

ラベルでもよろしくお願

いします。



## 作業慰労会開催

12月10日(日) 玉造温泉ホテル玉

泉にて作業慰労会を開催しました。

29年に作業に出られた方を中心にお声掛けし27名の方の参加をいただきました。今回は

JAお財布ポイントを利用して開

催しましたが今

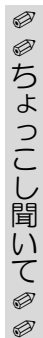
後もこのような機会を通じて皆

様に還元してい

きたいと思いま

すのでとどし

ご参加ください。



大寒を迎え雪の日が続いています。

一面銀世界となった田んぼはあんなに賑やかだった白鳥たちの姿もまばらとなり「静寂」という感じです。

出荷準備のため雪に埋もれたキャベツを掘り起こして収穫作業が行われます。雪に埋まると野菜が

甘くおいしくなるのとこと

と。モリモリ食べて寒さを

乗り切りまじょう。(や)

